

長崎南高校と議員との意見交換会 概要

○参加者 議員：浅田ますみ議員、中村泰輔議員 生徒：2年生 5名

○発表テーマ：2040年の長崎のまちづくり～アクティブシティ「3A」施策で幸福度Upへ～

○意見交換会要旨

(中村泰輔議員)

しっかりと現状分析を行い、提案内容もすごく具体的なもので素晴らしい発表でした。この意見交換を通じて、皆さんの施策を深められたらと思いますが、長崎県と福岡県の「Well-Being」の違いを比較し、長崎県の優れている項目や不足している項目を踏まえた施策の提案をしてくれたということだよね。

(生徒)

それらの項目をなるべく取り入れて施策を考えました。

(浅田ますみ議員)

長崎県の住民の暮らしやすさ、幸福感は高い水準にあるというデータにはハッとさせられた。

提案の「アクティブ・ワークプレイスの構築」に近い取組として、県では「歩こうで」というアプリをやっているんだけど、このアプリに何か足りない部分があると思って提案してくれたのかな。

(生徒)

最初は知らなくて、リバプール市のアクティブ戦略中の取組から持ってきましたが、県のアプリを知って、内容的に僕たちがやりたいことと結構同じ内容だったので、実現可能な提案かなと思いました。

(中村泰輔議員)

提案の「アクティブ・ロード&パークの整備」もすごく良い施策と思っていて、想定している場所が正に県道で、内容をより詰めて、担当部局に提案すると実現できそうだなと思った。また、山部をアクティブ・パークにというのが、斜面市街地における空き家問題対策につながるので、すごく良い視点だなと思った。

(浅田ますみ議員)

県庁舎跡地の活用についても、既に決まっていることがあるので提案の全てをやることは難しいけど、部分的にはやれる内容かなと思う。

(中村泰輔議員)

せっかくの機会だから聞きたいことがあったら何でも。長崎をこんな町にしてほしいでもいいよ。

(生徒)

今、部活をしていて、大人になってもそのスポーツを続けていきたいと考えているけど、長崎には働いている人が仕事帰りに運動できる環境が整っていないと思うので、働いている人も含めてみんなが気軽に運動ができる運動施設や公園を増やすことにより、市民の運動意欲が増すと思う。

(浅田ますみ議員)

スタジアムシティが出来て、これから変わるという期待感はあるよね。

(生徒)

部活で使用するスポーツ用品を購入することができる店舗が少なく、東京などの都市部に比べて品揃えもあまり良くないので、店舗を誘致してほしい。

(中村泰輔議員)

このようなことが長崎を離れてしまう理由になるんだよね。

(生徒)

来年、バスケットボールのBリーグのオールスターゲームが長崎で開催されるので、スタジアムシティだけではなく、水辺の森公園などで選手と触れ合えるイベントを開催してほしい。県外からたくさんの方が来ると思うので、選手やファンに長崎のご当地グルメを発信してもらうことで、PRの良い機会になると思う。

(浅田ますみ議員)

良い提案なので、関係部局にこういうイベントはやらないのって聞きたいと思う。

(中村泰輔議員)

皆さんが一生懸命取り組んでいることを施策として形にしてくれたので、すごく気持ちの入った良い発表だったと思います。せっかく具体的な提案をいただいたので、皆さんに政治に希望を持ってもらえるよう、提案を基にスポーツを頑張っているみんなが長崎を好きになってくれるよう町にしたいなと思います。

(浅田ますみ議員)

今日はたくさんの施策のヒントをいただいたなと感じています。我々議員は、いただいたヒントを形にしていくことが仕事なので、今日の内容について、機会を捉え発言し、それに対する回答をもらうことで皆さんに返せるようにしていきたいと思っています。